

授業科目名 <英訳>		医療の質評価 Evaluation of Quality in Health Care			担当者所属・職名・氏名		医学研究科 教授 今中 雄一	医学研究科 特定講師 佐々木 典子	医学研究科 特定講師 國澤 進	医学研究科 助教 大坪 徹也	
配当学年	専門職	単位数	1	開講年度・開講期	2016・前期集中	曜時限	水 3	授業形態	講義	使用言語	日本語及び英語
[授業の概要・目的]											
医療の質、医療安全、公正と効率に関して、医療スタッフ・医療施設・地方自治体・国に至る諸々の現場レベルにおける重要課題を扱い、基本的事項を理解する。											
<内容>											
<ul style="list-style-type: none"> ・医療の質、公正と効率 ・Quasi-Experimental Designの基本について説明できる ・医療の質・安全・効率におけるマネジメントシステムと政策 ・医療の評価・病院機能評価 ・医療情報と医療の質評価 ・医療の質指標（QI）とその活用 											
[到達目標]											
<ul style="list-style-type: none"> ・医療の質を評価する際に必要な理論・概念、研究・評価手法、課題と対策について、重要事項を理解し、他者に説明しできるようになること。 ・基本的な研究や社会制度の意義を系統的、批判的に解釈できるようになること。 ・社会健康医学の研究及び実務上の問題解決に、関連する知識等を活用できるようになること。 											
[授業計画と内容]											
第1回 6月15日 医療の質、効率、そして公正 第2回 6月22日 医療の質の評価法、アウトカム研究・リスク調整 第3回 6月29日 医療の質の指標化（QI、CI） 第4回 7月6日 情報システムと医療評価 第5回 7月13日 Administrative dataを使った医療評価 第6回 7月20日 医療の質・安全と組織文化 第7回 7月27日 医療の質評価：論文レビュー&討議1 第8回 8月3日 医療の質評価：論文レビュー&討議2 * 医学部生チュートリアル、外部講師他の諸状況により日程変更あります。初回に予定を説明します。											
----- 医療の質評価 (2)へ続く ↓↓↓ -----											

医療の質評価 (2)

[履修要件]

社会健康医学系専攻院生
他専攻院生（人間健康科学系専攻等含む）の受講可否：3名程度まで可（ただし、社会健康医学系専攻院生を前提とした講義となります。）

[成績評価の方法・観点及び達成度]

1. レポート（配点比重 70%）
2. 日々の講義へのコミットメント（配点比重 30%）

[教科書]

適宜、資料を講義にて配布する。

[参考書等]

(参考書)

- ・医療安全のエビデンス - 患者を守る実践方策 (医学書院,2005)
- ・病院の教科書 (医学書院,2010)
- ・Handbook of Health Services Research (Springer Science+Business Media)

[授業外学習（予習・復習）等]

予習・復習は必要

(その他（オフィスアワー等）)

・当分野では、医療政策、医療経営、医療の質・安全・コスト研究に深く関わりたい人を募っています。（医療経済学分野：<http://med-econ.umin.ac.jp>）

※オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。